



# 充実した産業集積

## 山口県の産業のすがた

山口県では古くから石炭産業が栄え、その後、化学やセメント、石油化学産業が瀬戸内海側に集積し、日本初のコンビナートが形成されました。昭和50年代以降は加工組立型産業も主要な産業の一つとなっています。

## 山口県を支える基礎素材型産業

西部地域では、美祿市の秋吉台を取り巻く周辺地域から産出する石灰石を原材料とするセメント製造工場が立地し、東部地域では、ソーダなど化学製品を生産する企業が集中しています。

## 輸送用機械、医薬品メーカーが集積

山口県は鉄鋼、石油、化学製品などの基礎素材型産業に加えて、輸送用機械の製造も盛んです。自動車の「マツダ」、鉄道車両の「日立製作所」、造船の「三菱重工業」など、大手輸送用機械メーカーがそろい、その周辺に関連産業が集積しています。

特に自動車は中国・九州エリアだけで280万台/年以上が生産され、日本の約3割を超える一大自動車産業集積地を形成し、地理的には本県がその中心に位置しています。

さらに近年では医療関連の進出がめざましく、医薬品、医療機器メーカーの設備投資が相次いでおり、令和元年度の原薬出荷額は全国1位となっています

## 製造品出荷額全国1位

山口県の製造品出荷額は1事業所当たり、従業員1人当たりとともに、常に上位に位置しています。

# 山口県の主要企業位置図

